

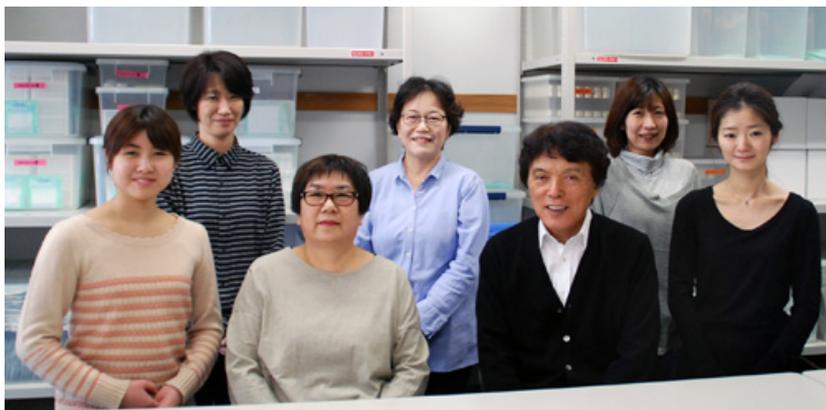
入居企業紹介 その119

SICに入居されている企業様をご紹介します。

SIC-2 706

有限会社テクノサージ

「最先端医療から誰もが受けられる医療の確立を目指して」



大日向直美さん 大野悠さん 黒柳智恵子社長 黒柳能光名誉教授 山本昭子さん
 浜野敦子さん 櫻本由紀江さん

【代表プロフィール】

有限会社テクノサージ
 代表取締役 黒柳智恵子（くろやなぎ ちえこ）
 1952年生まれ 63歳
 開発責任者 黒柳能光（くろやなぎ よしみつ）
 1948年生まれ 66歳
 愛知県生まれ、相模原市在住

【センター入居のきっかけは？】

工学博士、理学博士そして医学博士でもある北里大学名誉教授の黒柳氏は、皮膚の再生医療に魅せられて30年に渡り研究を重ねている日本の人工皮膚研究の第一人者です。

1985年、北里大学は、「研究領域の異なる学際的な共同研究体制が必要」という方針から東京大学生産技術研究所で制癌剤徐放化の研究をしていた理工系出身の黒柳氏を迎えた。北里大学へ移籍した当初、工学的な発想から“interesting”な研究に没頭していたが、1987年に日本形成外科学会で初めて研究発表をしたとき、臨床医から厳しい洗礼を受けたそうです。臨床現場では、“interesting”な研究ではなく、“important”な研究が求められていたのです。その後、患者さんに役立つ創傷被覆材の開発（日本バイオマテリアル学会技術賞受賞1991年）、実践的な培養真皮の開発（日本人工臓器学会技術賞受賞2009年）に成功されました。永年の功績が認められ、2014年に日本バイオマテリアル学会科学功績賞を受賞されました。

学術的な活動と平行して、1992年に人工皮膚開発に関する技術コンサルタントを業務として会社を設立。紫外線や乾燥で傷んだ肌を健康な状態にすることは、熱傷治療と共通する要素が多くあり、肌のケアに使用する新しいコンセプトの化粧品を製造・販売するため、2003年8月にセンターに活動の場を広げました。

【事業紹介】

北里大学教授時代に黒柳氏は、2000年～2005年、厚生科学再生医

療ミレニアムプロジェクト研究事業を推進しました。全国24の大学病院を含む31の医療機関で400症例に培養真皮が適用され、約93%の症例で極めて有効な治療効果が報告されました。培養真皮は、ヒアルロン酸とコラーゲンを凍結真空乾燥してスポンジ状のシートを作製し、そこに真皮の活性化の鍵を握る線維芽細胞を組み入れたものです。

これら培養真皮の技術を応用して、ヒアルロン酸とコラーゲンに上皮成長因子を混合したスポンジ状シートの機能性創傷被覆材を開発しました。さらに、機能性創傷被覆材の技術を応用して、ヒアルロン酸とコラーゲンに上皮成長因子などの有効成分を加えた美容液を開発しました。医療グレードの成分を使用して無菌操作で製造し、一切の防腐剤を含まないことを特徴とした製品です。“美を装うのではなく、美を作り出す”ことを目的とした化粧品です。

国内及び韓国の皮膚科クリニックを通しての販売、個人ユーザー向けの通信販売を行っています。皮膚科のドクターが安心して患者さんに推薦できる製品であることから、品質の高さが証明されています。大手エステ会社からも製造依頼を受けて化粧品の製造を行っています。

【これからの夢または目標は？】

北里大学医学部形成外科に移籍した頃のある日、集中治療室で治療を受けていた子供が敗血症で命を落とした現場に立ち会いました。その際に、工学的な技術（technology）で新しい人工皮膚を開発して外科治療（surgery）に役立てようという決意し、両者の単語を合わせて『工学的な外科治療』すなわちテクノサージ（technosurg）という言葉が生まれ社名となりました。

医療研究者としての目標は、多くの患者さんが望む最先端医療を普通に誰もが受けられる通常の医療にすることです。そして、傷の治療をした後、元の様にきれいに治す皮膚ケアを広めて行くこと。最先端医療から通常の医療へのプロセスは、情熱と時間と労力を要する決して平坦な道ではありません。

東北の震災後、「皮膚再生医療と美容」の講演活動を通して、希望という名前の化粧品ヴンシェ（Wunsche：ドイツ語）を販売するチャリティー活動を行っています。福島、宮城、岩手3県へ売上金の全額を寄付しています。これまでに講演活動は17回を数え、総額は680万円になります。工学的な技術で人々の心のケアまでできれば最高です。これからも微力ではありますが社会貢献を継続できる企業でありたいと願っています。

試供品をご用意しています。お気軽にお申し出ください。また、SIC内に勤務している方には、特別割引価格にて商品販売しています。お問い合わせください。



左から エルパイス（美容液）、ヴンシェ（化粧水）、エピソード（美容液）

有限会社テクノサージ

SIC-2 706号室

URL: <http://www.technosurg.co.jp>

《第2回 SIC経営者交流会 開催！》

入居企業の経営者、代表者、責任者の皆様にお集まりいただき、交流を深めていただく「第2回SIC経営者交流会」を開催いたします！ ご参加ください！！

日時：平成27年3月4日（水）18：00～

会場：本格中華料理 慶福楼

会費：5,000円/1名

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

2月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。

2月3日(火) (株)シンフォディア・フィル
日本経済新聞電子版 埼玉大、家具や壁をスイッチに
実用化へ企業と連携

お知らせ

《ごみ出しのルールが変わります》

センターのごみ出しの分別方法が変わります。ご協力をお願い致します。



曜日が変わります!!

- 開始日 平成27年3月2日(月)より
- 回収曜日 週3回 **火・木・土**
午前11時までまでに所定の場所へお出しください。
- ごみの出し方

	出し方	分類
一般廃棄物	一般ごみ (透明・半透明のビニール袋に入れる)	生ごみ、茶殻、弁当等の残飯(中身のみ)、汚れた紙類、雑巾等の繊維くず、割りばし等の木くず、革製品、ゴム製品
	紙類 (種類ごとに束ねる)	新聞 雑誌 ダンボール コピー用紙(再生紙) その他(菓子等の空き箱、ティッシュの箱)
産業廃棄物	プラスチック類 (発砲スチロール以外は一袋に一緒で可。 透明・半透明のビニール袋に入れる)	ビニール、プラスチック容器、弁当容器、トレー等 発砲スチロール(大きな物は細かくしてください)
	缶・ビン類	飲料、化粧品等
	ペットボトル類	飲料、調味料等

シール枚数の目安 20L以下 1枚
20L~45L 2枚
45L~70L 3枚
新聞・段ボールなど 2枚(A4高さ30cm)

- その他回収できるもの(担当 生井までお持ちください。)
※蛍光灯 1本につき、ごみシール1枚
※乾電池(ボタン電池は回収不可) 4本(単1、単2、単3、単4 他どの大きさの物でも同じ。混合可) ごみシール1枚
※陶器類、ガラス類、刃物、はさみ等
(物によって-大きさなど-ごみシールの枚数が変わりますので、生井までご相談ください。)
- 別途有料(見積もり後)で回収出来るもの
パソコン、プリンター、家電製品、粗大ごみ(机、キャビネット、書棚等)

● お問合せ先: 担当 生井・大谷
(TEL:042-770-9119 内線1116)



ご案内

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。



《SICミニセミナー The HINT20!》

「法務(初級編)」

企業間取引での契約書のチェックポイント～

企業同士の取引では、「契約書」が必要となります。先方から「契約書」を提示され、「本当にこの契約書で大丈夫だろうか?」と不安になったことはありませんか?

今回のセミナーでは「売買契約書」「共同開発契約書」「機密保持契約書」を例に、

- 各契約書のチェックポイント(どこを確認したら良いか等)
- 実際に起こり得る企業事例(確認不備による失敗例等)等を紹介し、今後の経営活動に活かしていただければと思います。

※終了後は、個別相談にも応じます。

- 講師 弁護士法人高瀬総合法律事務所 代表 弁護士 高瀬 芳明 氏
- 開催日時 平成27年3月17日(火) 17:30-19:00 (個別相談会 19:00～)
- 会場 SIC-2 大会議室(A)
- 募集人数 20名(社)(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-1 担当 飯山・五島



南西フォーラム FORUM

首都圏南西地域産業活性化フォーラム

《首都圏南西地域と産業の未来》

- 第31回 南西フォーラム -

今回は、リニア新幹線や相模総合補給廠の一部返還などの社会基盤整備が進む当地域の社会や産業の変化について考えるとともにPETプリフォーム製造装置で圧倒的なシェアを持つグローバル企業「ハスキー社」の世界戦略と日本法人(所在:町田市鶴間)の役割についてお話しさせていただきます。

【講演】

- 首都圏南西地域の社会基盤整備と産業
講師 株式会社浜銀総合研究所 理事 八木 正幸 氏
- ハスキーのグローバル戦略と日本法人
講師 ハスキー株式会社 社長 澤井 康治 氏
- 経済産業省の海外展開施策について

- 開催日時 平成27年3月19日(木) 18:45-21:10
- 会場 ユニコムプラザさがみはら
- 募集人数 80名(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-2 担当 稲垣・畠山

《中小企業と若い力が宇宙探査を変える

『超小型深宇宙探査機PROCYON』の通信システム》

- 南西フォーラム分科会モノづくり企業のための宇宙科学研究会 -

【講演】宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 助教 富木 淳史 氏

- 開催日時 平成27年3月25日(水) 18:00-20:00
- 会場 相模原市立産業会館 4F 中研修室
- 募集人数 40名(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-2 担当 稲垣・畠山

《ネイチャーテクノロジーによる産業イノベーション》

- 南西フォーラム分科会「ネイチャーイノベーション研究会」-

【講演】東京農業大学 農学部農学科(インセクトテクノロジー) 教授 農学博士 長島 孝行 氏

- 開催日時 平成27年3月26日(木) 18:45-20:45
- 会場 ユニコムプラザさがみはら セミナールーム
- 募集人数 60名(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-2 担当 稲垣・大谷

編集後記

3月!春が来ました!花が咲く順番は、梅、桜、桃?でしたでしょうか? 3月14日(土)いよいよ開業する北陸新幹線で、金沢城兼六園の見事な桜を見に行くのもいいですね。予約状況を見ると、グリーン車より高いグランクラスの予約はいっぱいですが、普通の指定席は案外空いています。東京駅から2時間30分。宣伝ではありませんが、とっても北陸が近くなります! 荻島

★ご意見・ご感想をお待ちしています。電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp>
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21 E-mail: koho@sic-sagamihara.jp